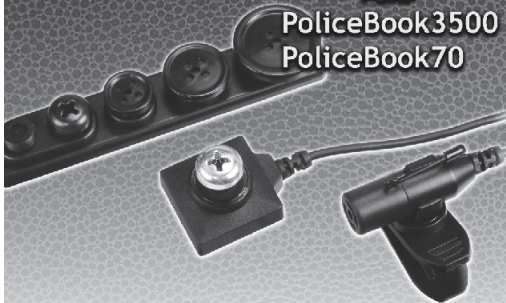


省電力 CMOSミニカメラ SVR-30N

対応
PoliceBook3500
PoliceBook70



140522K

SVR-30Nは撮像素子に省電力の1/4インチCMOS(有効画素30万)を採用した、ボタンおよびネジのレンズカバー(5種類)が付属する小型カメラです。PoliceBookの画像/音声入力用として使えるほか、単体カメラとして9V電池1個でも3時間弱駆動させることができます。

レンズは焦点距離3.59mm、画角は実測48度(190cm離れた位置で168cmの範囲を撮影)で、最低被写体照度が3ルクスです。

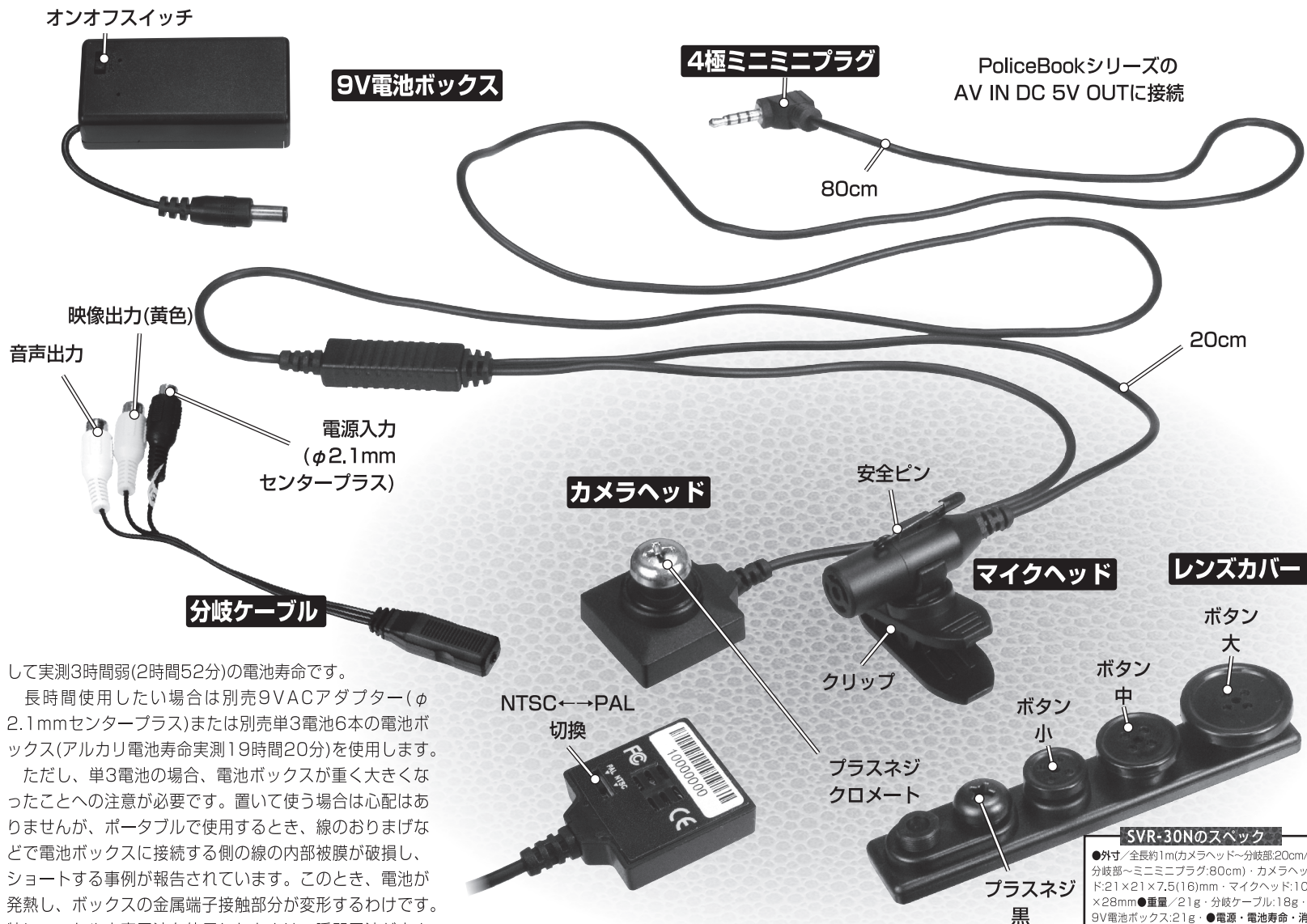
ボタン大中小、プラスネジ黒およびクロメートのレンズカバーはレンズ部にねじこみます。このレンズカバーなしでの撮影もできます。

マイクは写真のように安全ピンまたはクリップで固定できるタイプです。

カメラヘッドの背面にはNTSC↔PALの切換スイッチがあります。日本はNTSCです。通常NTSCにしておきます。

ミニミニプラグ4極の端子出力および形状はSVRシリーズと同一で、PoliceBook/MA100のカメラとして利用できます。

監視用などで通常のカメラとして利用したい場合は、付属の分岐ケーブルをつなぎます。電源入力に9V電池ボックスを接続して駆動させます。電源入力はφ2.1mmセンタープラスです。アルカリ9V電池を使用



して実測3時間弱(2時間52分)の電池寿命です。

長時間使用したい場合は別売9VACアダプター(φ2.1mmセンタープラス)または別売単3電池6本の電池ボックス(アルカリ電池寿命実測19時間20分)を使用します。

ただし、単3電池の場合、電池ボックスが重く大きくなったことへの注意が必要です。置いて使う場合は心配はありませんが、ポータブルで使用する時、線のおりまげなどで電池ボックスに接続する側の線の内部被膜が破損し、ショートする事例が報告されています。このとき、電池が発熱し、ボックスの金属端子接触部分が変形するわけです。特にニッケル水素電池を使用したときは、瞬間電流が大きいため被膜が発火する危険性もあります。電池の異常発熱を感じたらただちに電池を外してください。単3電池×6の電池ボックスは使用者の責任の元にお使いください。

付属の未加工のネジおよびナット、ボタンは組み込む際に、SVR-30Nのカモフラージュ用に使っていただくためのものです。

SVR-30Nのスペック

- 外寸：全長約1m(カメラヘッド～分岐部:20cm/分岐部～ミニミニプラグ:80cm)・カメラヘッド:21×21×7.5(16)mm・マイクヘッド:10×28mm●重量:21g・分岐ケーブル:18g・9V電池ボックス:21g
- 電源・電池寿命・消費電流/分岐ケーブル経由で9V・4極ミニミニプラグ経由で5V・実測2時間52分(分岐ケーブル経由で9Vアルカリ電池時)・実測19時間20分(分岐ケーブル経由アルカリ単3×6本時)・5V130mA
- 撮像素子/1/4インチCMOS(有効画素30万)
- 解像度/480TV本
- 最低照度/3ルクス(F2.0レンズ時)
- レンズ系/f3.59mm●画角/実測48度(190cm離れた位置で168cm)
- NTSC&PAL切換/カメラヘッド裏面のスイッチ設定で画像方式の切換
- 製品構成/SVR-30N本体・レンズカバー(5種)およびマウント・分岐コード・9V電池ボックス・未加工ボタン大中小・未加工プラスネジ黒およびナット・同ネジクロメートおよびナット